



環境報告書2025

(令和6年度実績)

墨田清掃工場

《環境方針》

- ごみを適正に焼却処理することを通じて、ごみの減容化、無害化、焼却灰の資源化に努めるとともに、設備の機能を良好に維持し、環境に対する負荷の低減と汚染の予防に努めます。
- 地域住民の皆様の快適な生活環境を支えるとともに、安心してもらえる安全な清掃工場を目指し、環境に係る法規制及びその他の要求事項を順守します。更により厳しい自己規制値を定め汚染の予防に努めます。
- ごみの焼却処理に際して発生する熱エネルギーを有効に活用し、地域に貢献します。
- 工場の操業に当たっては、電気などの省資源、省エネルギーを推進します。
- 施設の公開、運営に関する情報の提供を通して、地域に開かれた清掃工場を目指します。

令和6年度 環境目標達成状況

No.	環境目標	結果	評価
1	グリーン購入法適合品購入率 80%以上	86.1%	達成
2	夏休み親子工場見学会の実施	実施	達成
3	焼却灰の水分率 40%以下	すべて40%以下	達成
4	原単位送電電力量※ 295.0 kWh/t以上	286.9 kWh/t	未達成

※原単位送電電力量とは、売電電力量をごみ焼却量で割ったものです。故障停止等による売電電力量の減少により、令和6年度は未達成となりました。

物質・エネルギー収支

墨田清掃工場では、循環型社会の形成に向け、可燃ごみの処理による発電や熱供給を行っています。下図に、外部から当工場に投入される資源（可燃ごみ、電気など）と、当工場から外部に行く生成物（灰、電気など）の概要を示します。

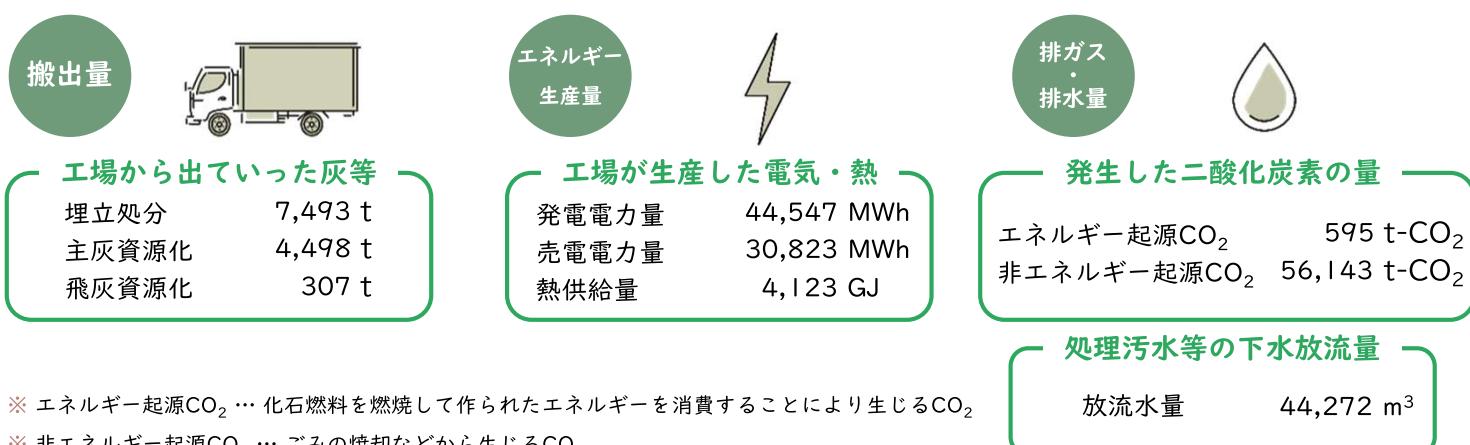
インプット



焼却炉（ごみの焼却）

- ボイラ・発電設備 … 焼却により発生する熱を回収し、発電
- 汚水処理設備 … 凝集沈殿及びろ過処理をしてから下水道へ放流
- 排ガス処理設備 … 焼却により発生する排ガス中の有害物質を除去

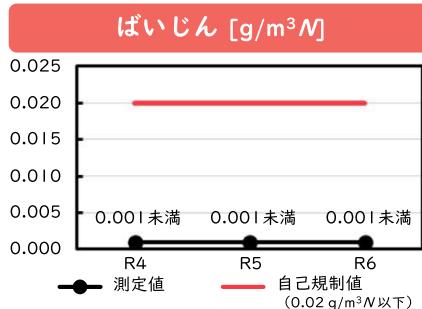
アウトプット



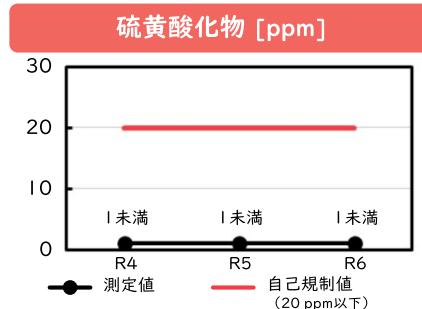
環境測定結果

墨田清掃工場では、法基準値を守るだけではなく、より厳しい自己規制値を設定し、徹底した公害防止を図っています。また、より良い管理方法を確立するため、必要に応じて運転方法を見直しています。

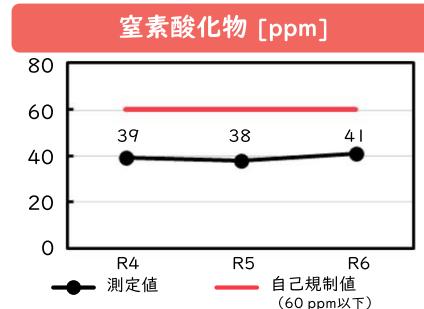
■ 排ガス（※ 年度の最大値）



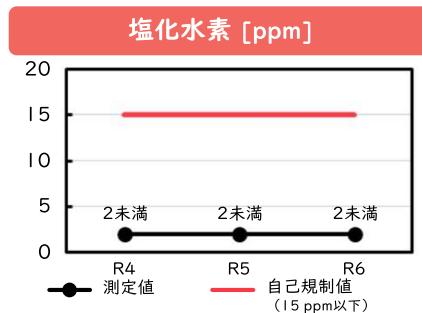
ばいじんは、ごみの焼却過程で発生する、すすや燃えかずのことです。ろ過式集じん器により、発生量の99.9%以上を除去しています。



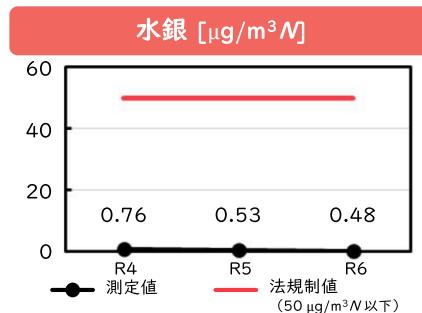
ごみに含まれる硫黄分は、焼却により、酸性雨の一因となる硫黄酸化物となります。ろ過式集じん器や洗煙設備により除去しています。



ごみに含まれる窒素分や空気中の窒素は、焼却により、光化学スモッグの一因となる窒素酸化物となります。脱硝設備により、水と窒素に分解しています。



印刷インキや生ごみなどに含まれる塩分は、焼却により、酸性雨の一因となる塩化水素となります。ろ過式集じん器や洗煙設備により除去しています。



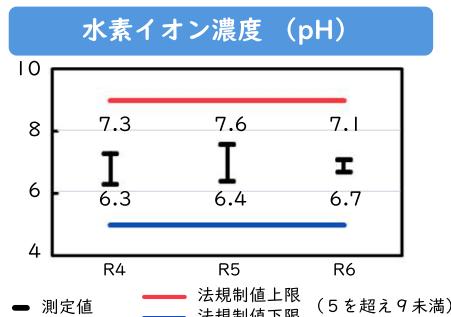
温度計や蛍光灯などに含まれる水銀は、燃焼により気化し、排ガス中に移行します。ろ過式集じん器や洗煙設備により除去しています。

■ m³N
(ノルマル立方メートル)
標準状態 (0 °C、1気圧) における気体の体積を表す単位

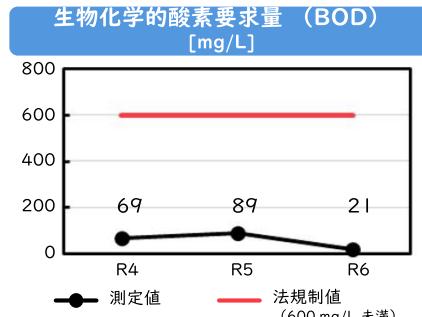
■ ppm
100万分のいくらであるかという割合を表す単位

■ TEQ
ダイオキシン類の量を、ダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラジオキシンに毒性換算した値

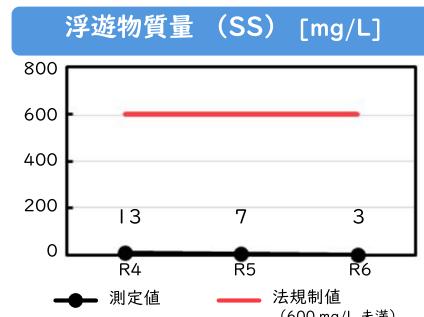
■ 排水（※ pHは年度の最大値及び最小値、BOD・SSは年度の最大値）



灰の冷却や洗煙設備に使用した水は、公共下水道に排出するため、pHが常に適正域になるように管理しています。

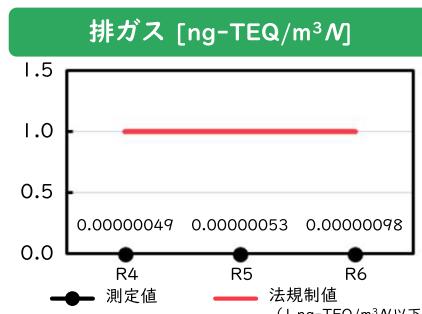


BODは、微生物が水中の有機物を分解する際に消費する溶存酸素の量です。水質が悪いほど高くなります。

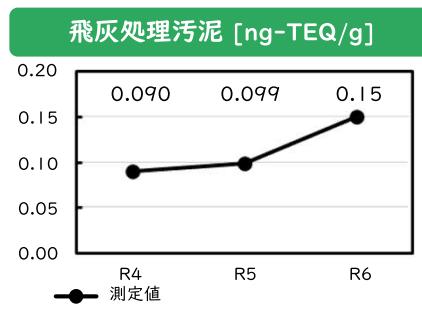


SSは、水1Lの中に浮遊している直径2mm以下の物質の量です。水の濁りの程度を表します。

■ ダイオキシン類（※ 排ガスは年度の最大値、飛灰処理汚泥・排水は年1回の測定値）



800 °C以上でごみを焼却し、ダイオキシン類の発生を抑制しています。また、減温塔で排ガス温度を急激に下げることにより、ダイオキシン類の再合成を防いでいます。排ガス中のダイオキシン類は、ろ過式集じん器により除去し、排水中のダイオキシン類は、凝集沈殿処理により除去しています。



※ 飛灰処理汚泥は、ダイオキシン類対策特別措置法で定められた薬剤処理をしており、法規制値は適用されない。

